



tamagawagakuen-chounakai

町田市玉川学園 2-19-5

月曜日～金曜日 10:00～16:00
※祝祭日を除きます

Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounakai194@bz03.plala.or.jp

https://tamagawagakuen-chounakai.net (※QRコードもご利用ください)

ホームページ
アクセス

街の小さな音楽祭の案内

コミュニティ部

別途チラシ
あります参加費
無料

申込不要

子どもから大人まで楽しめる
演奏あり、歌あり、アラカルトで
お届けします。



日時：3月16日(土)

開場 ▶ 13:45 / 開演 ▶ 14:00

場所：玉川学園コミュニティセンター B1 多目的ホール

※詳細はチラシをご覧ください

「花をめぐって焼き団子」と
「はなびら市」の案内

第二地区

今年もはなびら市に参加して

第8回『花をめぐって焼き団子』を開催します。

*詳細は3月号、チラシでお知らせいたします。

日時：3月23日(土) ※雨天延期の場合は3月24日(日)

『花をめぐって焼き団子』10:30～13:00

『はなびら市』11:00～15:00

場所：こども広場（児童館東側の広場）

共催：NPO法人玉川学園地区まちづくりの会 さくらと緑のプロジェクト

第8回「葉っぱを集めて焼き芋会」
の報告

第二地区

昨年、12月3日子ども広場で

葉っぱを集めて焼き芋会を開催しました。

参加者はビニール袋に葉っぱをつめて持つてきました。受付を済ませるとキッチンペーパーで包んだ芋を水に浸し、その後アルミホイルでくるみ、炉で焼いてもらいます。途中、風が強くなり炉の火元が心配になりましたが、毎年、芋を焼いて下さるスタッフがずっと火加減を見守り続けてくれています。その後、風もおさまり青空のもと238名の参加者が集まり交流を深めました。

いつも、このイベントにお手伝いをしてくれている小学5年生の男子児童に感想文をいただきました。



寄稿文

僕は、焼き芋会にスタッフとして、参加させてもらいました。まず、僕が今年の焼き芋会で特に心に残ったのは、「スタッフとお客様との関係」でした。なぜならスタッフの人たちと初対面でもみんな楽しそうに賑やかに喋っていて、いつの間にか顔見知りになっているというところでした。やはり、こういう光景を見ているとこれが町内会や地区で開催する行事での一番いいところだと、今回の焼き芋会のスタッフとして働かせてもらっていた中で一番強く思いました。また、特にそれを実感したのが、出来上がったばかりの芋をお客さんに渡す時で、僕が「はいどうぞ」と言おうとすると、その前にみんな「ありがとうございます」と言ってくれるので、こちらも話しかけやすく渡しやすかったです。そして渡した後の「ありがとうございます」の顔を見ると、こちらもうれしくなって、よりこの仕事のやりがいを感じさせられました。

(小学5年生:T.S.)

共催：NPO法人玉川学園地区まちづくりの会 さくらと緑のプロジェクト

玉川学園町内会

ホームページ
アクセス

Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounakai194@bz03.plala.or.jp

https://tamagawagakuen-chounakai.net (※QRコードもご利用ください)

「みんなで楽しいクリスマス」の報告

コミュニティ部

昨年、12月9日師走といえども季節外れの暖かさでしたが、玉川学園コミュニティセンターで今年も「みんなで楽しいクリスマス」を開催しました。

受付奥には昨年から続く大きなツリーを設置（任意で子どもたちに名前や絵を記入してもらい、来年も続けて飾る予定）。ツリーの横ではスタッフによる素敵な音色のクリスマス曲の生演奏があり、会場には、地域の方のお力を借りて作成した三連リング、星ガチャワイヤーリースを飾り付けました。（ガチャケース提供：小田急OXさん、学生さん、孫たち）ご協力ありがとうございました。会場内では、劇団「あったか座」の皆さんによる人形劇、歌、ダンス、ピアノ、タンバリン、クイズあり、手作り感満載！！



さすがプロの演技でみんなの顔があつという間に笑顔で溢れていきました。サンタキッズの子ども達も達もにこやかにダンスに参加していました。サンタさんは、プレゼントを渡した時に子ども達が目を

キラキラさせハイタッチや写真撮影と、とっても幸せな気持ちになり、遠い国からの長旅の疲れが一気に吹っ飛んだとか（笑）終了後には、参加者が、「来年も楽しみにしています」「飾りも可愛かったよ！」「プレゼントいっぱい入ってる！」と言って満足気に帰つて行く姿を見て、スタッフ一同はほっこりと心が和む楽しいクリスマス会が開催出来て嬉しくなりました。

お手伝いしてくれた
キッズサンタの記事です。町内会 ことも言記者 クラブ
＼キッズサンタになって／

僕は、初めて「みんなで楽しいクリスマス」に参加しました。キッズサンタのみんなとの集合場所で待っている時に、壁に飾られているクリスマツツリーに自分の名前を書きました。昨年に書いた人の名前もありました。そのあと、衣装に着替えてから特別な帽子をかぶりました。何故、特別かというと、帽子の先をにぎると帽子のてっぺんがピコピコと動いて面白い帽子だったからです。人形劇も楽しかったです。そこに出でた龍が、金属で造つてあるので作った人が、すごいなと思いました。それから、手話の歌が印象的でした。今でも、心に残っています。最後に、フィンランドから来たと思われるサンタさんのプレゼントのお菓子を配るお手伝いをしました。配るときに、「ありがとうございます」と、おばあちゃんが言いました。また、参加して、お手伝いがしたいです。

(小学4年生 ペンネーム：ポムニ)

みんなで映画(アニメ)をみよう!の報告
(地区活性化事業)

第七地区



1月27日こすもす会館ホールで、小学生以下の子どもさんと保護者の方と一緒に過ごしました。



ホール壁面の大きな鏡を覆う白い板戸をスクリーンにして、映画「ドラえもん 宇宙小戦争」を鑑賞し、ミニゲームの後自分たちで丸めた白玉団子入りのお汁粉と、おにぎりを食べながら親睦を図りました。「楽しかった」「おいしかった」と、満足してもらえていたら嬉しいです。

清掃工場と最終処分場の見学会の報告

環境部

昨年、11月22日に実施された「町田市清掃工場と最終処分場の見学会」に参加しました。町田市は「ごみになるものを作らない、燃やさない、埋め立てない」を基本理念として事業を行い、また市民にも生ゴミの堆肥化や水抜き等を薦めており、自分にできることを協力をしようと思いました。

清掃工場は「バイオエネルギーセンター」と呼ばれる最新鋭の都市ごみ処理施設として世界に誇るべきものと説明がありました。また、廃棄食材や生ゴミを20日ほど微生物によって発酵させるバイオ技術で、可燃性のメタンガスを造り発電や燃料に使用していること、「熱回収施設」は階段状の焼却炉で、850度の高熱で燃焼させた熱エネルギーで蒸気タービン発電や温水の余剰分を外部にも供給をしていること、「不燃・粗大ごみ処理施設」は搬入時点、コンベアを前に手作業選別をして金属の自動除去と何度もチェックされ、小さく破碎して熱回収へ回されること、それでも電池などの混入で火災が発生しラインが使えなくなることがあります。不燃物を出す私達のほんの一寸した注意が必要だと思いました。リユース品の展示を見た後、昼食は町内のお店が作っている美味しいお弁当とみそ汁を頂いて、日の出町の「東京たま広域資源循環組合」が運営する最終処分場へ向かいました。

25市1町を対象とした各清掃工場から搬入される「焼却灰」に石灰岩、鉄原料等を混ぜ430トン／日の「エコセメント」の素材に循環させるのがニツ塚処分場の工場です。処理工程の化学式は頭に入りませんでしたが、工業規格に合致し、多少高めのコストですが焼却灰をなくすことが第一のことでした。埋め立てが終わり、役目を終えた谷戸沢処分場は維持管理が行われ動植物が暮らす自然環境になっていることが明らかになっています。自然再生や秋の紅葉にはっとしました。バスの行き帰りには「今の自分の様子」を聞いたり、八王子滝山道の駅で野菜を買ったり楽しい有意義な一日でした。

(参加者：Kさん)

地区長会報告

総務部

2021年度まで、常任幹事会のメンバーであった地区長は、2022年度より地区活動に専念してもらう為、常任幹事会のメンバーから外れた体制にしました。これに伴い、各地区長間の情報共有と課題解決を目的に「地区長会」を新設し、今期は、7月と11月の2回開催しました。

各地区では、依然として資源物集積所のマナー違反が頻発しております。そんな中で、各地区で抱えている問題などについて意見交換を行いました。地区長は常任幹事会のメンバーより外れたものの、各部に所属することになっている為、負担が大きく地区活動に専念できないとの意見を踏まえ、来期より下記のように対応することにしました。

*現在、地区長は、幹事会各部へ所属することになっているが、本人の意思で決められることとし、各部へ所属しない地区長は総務部所属とし、会則は変えない

*地区長、支部長の役割を明文化する

*地区的活性化事業をより強力に進めるために、現在町内会全体で実施している活動のうち、どの部分を地区活動に移行していくか、今後議論を重ねる予定

2024年度幹事大募集!

地域のために
ボランティアをしませんか。



商店会のクリスマス・イベントに 参加しました

コミュニティ部

昨年の12月24日クリスマスイブに、玉川学園商店会が北口商店街のポケットパークで開催したクリスマスイベントに町内会も参加して、例年通り地域の皆様に豚汁を配りました。

寒い日でしたが、200人を超える大勢の皆さんにご来場いただき、具沢山の豚汁で温まっていました。ブースの周りに用意したベンチなどに座りきれず立って食べる方も少なくありませんでしたが、今年はお椀に盛った豚汁をお箸ではなくスプーンで食べていたので食べやすかったと好評でした。また、12月9日にコミュニティセンターで開催したクリスマスの集いに登場したサンタクロースやトナカイたちも応援に駆けつけて、クリスマスの雰囲気を盛り上げてくれました。



文・画 本田亮

資源回収の報告

12月重量は96.0トンでした

環境部

資源物は 収集当日の朝8時半までに出してください



古着は透明か
半透明の袋で！

※古紙・ダンボールは必ず紙ひもで括ってください
(紙ひもは事務所でお配りしています)

※古布は一度に出さず分散して出してください
(雨の日はださないでください)

資源回収について詳しくは町田市ホームページをご覧ください

資源物のお問合わせは

町内会事務所または 大興資源へ

▶ 045-929-4813

資源物の不正な抜き取りを目撃した時は

日時、場所、回収車の車両番号などを町内会まで

▶ 725-0438

燃やせるごみと一緒に 混ぜないで!!

小型充電器

スプレー缶

ライター

など

処理施設で発火するおそれがあります。

ごみ分別にご協力をお願いします！

ごみ分別アプリが便利です

町田市ごみ分別アプリ案内ページ▶

